

第1回（平成25年6月期）番組審議会議事録

1. 開催日時 2013年6月26日（水）17:00～18:00

2. 開催場所 弊社会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員 7名 正岡健二・山本幸男・木辻清子・為岡務・宮川清・増田匡
平川愛恵（神戸常盤大学 中村忠司 代理）

欠席委員 1名 萩尾利雄

放送事業者側出席者 金千秋・平野由美子

4. 議事

4-1. 委員就任承諾へのお礼

4-2. 各委員の紹介

4-3. 今年度委員長の選出 出席委員の合議の上、為岡務氏を選出

4-4. 番組審議

第1回審議番組「まちはイキイキきらめきタイム」から

おおつちさいがいエフエムとの電話中継のコーナー（13分19秒）

5月10日（金） 12:00～13:25 放送のうち12:10～12:24

パーソナリティ： 佃由晃、金千秋（FMわいわい）

お話をうかがった方： 道又美佳さん（おおつちさいがいエフエム）

この番組は、毎日日替わりのパーソナリティが担当しているお昼の情報番組で、毎月第2金曜日はおおつちさいがいエフエム（岩手県上閉伊郡大槌町）と電話中継を行っている。東日本大震災で未曾有の津波被害を被った大槌町の状況を、おおつちさいがいエフエムのスタッフから直接伝えてもらっている。

5. 議事の概要

番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

6. 審議内容

6-1. 欠席者の審議紹介

【萩尾利雄委員】

- ・ 全体に明るく作られているのがよかった。
- ・ まず、テーマを伝えていてわかりやすい。
- ・ 公営住宅、定点観測と神戸でも体験した話は身にしみた。公営住宅に関しては、退去時期の問題がいまだに残っている。東日本でも将来問題であろう。定点観測はまちの歴史としてその活用が望まれる。

6-2. 出席者の審議

【木辻清子委員】

- ・ 生放送なのにおおつちさいがいエフエムの担当がお弁当を買いに行っていてその場がないと聞いてまずびっくりした。時間に間に合うのかと心配したがかえって臨場感を感じた。
- ・ 佃さんがコーナー始めにしゃべっている時に電話を繋ぐ声が小さく聴こえていたが、ライブ感があり良かった。担当の道又さんの声も明るく聴きやすかった。
- ・ 今回の話題は住宅についてであったが、住むところは被災者にとって一番重要である。

【正岡健二委員】

- ・ 明るい声で話しているのがよかった。弁当の件も微笑ましい。
- ・ コーナー始めにはコーナー用のドナリが必要。また、終わりには出演者が自ら名前を言うなど区切りがある。
- ・ 神戸でもいまだにずっと定点観測をしている人がいる。

【増田匡委員】

- ・ 弁当のところは、仕込んでいたのではないかと思われるほどつかみがよかった。
- ・ 地元の話の話を直接聞くと、新聞報道などよりリアルに復興状況がわかる。私も神戸市職員として建築関連の仕事をしてきたが、1995年以降を思い出しながら聴いた。
- ・ ずっと続けてほしい番組である。

【宮川清委員】

- ・ 全体的によかった。
- ・ 話題になっていた公営住宅をインターネットで見たがなかなか良い住宅であった。阪神淡路大震災の教訓が生かされていると思われる。担当者のコメントも特徴をとらえていた。

【平川愛恵（中村忠司委員代理）】

- ・ 普段聴くラジオ番組のように自然に聴くことができた。
- ・ コミュニティラジオ局同士が、番組を通して実際に情報交換をしているのがよい。

【山本幸男委員】

- ・ やはり弁当のところはつかみとして面白かった。予定外に電話に出ている人の話すタイミングがすごかった。内容も良かった。

【為岡務委員長】

- ・ 全体に明るかった。
- ・ 被災経験がある者同士はお互いに気持ちが伝わるので内容もわかりやすかった。

【放送事業者側出席者：金千秋】

- ・ 2012年3月31日開局のおおつちさいがいエフエムは、東日本大震災の被災地の臨時災害放送局のうち最後に開局したラジオ局で、エフエムわいわいはその立ち上げや技術的なことなどについて支援を続けている。また、大槌町には事務局スタッフやボランティアスタッフ、神戸のまちづくり関係者らも多く訪れており、その専門分野を生かした様々な支援活動が継続して行われている。
 - ・ 2012年4月から電話中継のコーナーを始めており、先方の担当者とは事前に打ち合わせをしたにも関わらず、その時間に席をはずしているということでこちらも驚いたが、結果的に良い番組運びとなった。
 - ・ 今回話題になっていた公営住宅を現地で見たが、恒久的な住まいとしてよくできていると感じられた。しかし川のそばに建てられているところもあり立地としていかなものかと思われる場所でもある。
 - ・ 「定点観測」「復興住宅」という言葉は、神戸市民なら皆がすぐにイメージできる単語であるが、リスナー全てがそうではないと気にはなったが、説明を入れる時間が取れなかった。
 - ・ けせんぬまさいがいエフエム（宮城県気仙沼市）、亘理町臨時災害放送局FMあおぞら（宮城県亘理町）、なとりさいがいエフエム などラジ（宮城県名取市）、南相馬ひばりエフエム（福島県南相馬市）など、互いを分かり合える活動を続けている臨時災害エフエム局とも電話中継を増やしたいと考えている。
 - ・ 今後も東北の復興に神戸の経験を伝える活動を続けていき、また、神戸に東北の知恵もいただきたい。
7. 審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年月日
担当者に連絡（平成25年7月3日）
 8. 審議機関の答申または意見を公表した場合における公表内容、方法、年月日
公表内容…議事の内容
公表方法…自社放送（平成25年7月13日12:00~13:55の番組内で放送予定）
事務所に議事録の備置き（平成25年7月3日）
ホームページに掲載 <http://www.tcc117.org/fmyy/index.php?cl=13-98>
 9. その他参考事項
特になし

以上